

障害特性に応じた情報保障の掲載案一覧表

障害種別	ツール	具体例の内容（案）	参考情報
視覚障害	点字 拡大文字 テキストデータ デイジー 音声コード	<p>➤ 日常生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声による案内、事前のホームページによる案内、相談窓口の設置を行う。 ・代筆、代読を行う。※守秘義務を念頭において対応。 ・点字ラベルをつける。 <p>➤ 会議・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声ソフト等で読みやすいようワードやテキストデータ形式で、事前に資料を送付する。 ・発言は1人ずつ、ゆっくり、はっきり行う。発言者がわかるよう最初に名乗る。 ・申出に応じてスクリーン等に近い席等を確保する。 <p>➤ 文書・ホームページ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明文書や通知、封筒について、点字版、拡大文字版、テキストデータ、音声コード化等により情報提供する。 ・ウェブアクセシビリティの JIS 規格の参照、ユニバーサルデザインのフォントやカラー、文字の拡大・背景色変更の機能をつける。 	
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・手話 ・手書き文字 ・手話通訳派遣 ・要約筆記 ・電話リレーサービス ・ヒアリンググループ（磁気ループ） ・コミュニケーションボード ・災害時バンダナ 	<p>➤ 日常生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆談、手書き文字、手話などでコミュニケーションする。 ・視覚的な具体的情報でやりとりする。 ・コミュニケーションボードや透明マスク等を活用する。 <p>➤ 会議・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳や要約筆記者の手配をする。手話通訳者の立ち位置や照明の加減等も配慮する。 ・ヒアリンググループ（磁気ループ）を設置する。 ・オンライン会議等で要約筆記やチャット機能を使う。 ・発言の際に挙手するなど視覚的に分かりやすくする。 <p>➤ ホームページ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画を作成するときに、字幕表示機能を追加する。 <p>➤ 災害時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲示板等で、アナウンス内容を視覚化して知らせる。災害バンダナを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都手話言語条例 ・デジタルコミュニケーション事業 ・電話リレーサービス

障害種別	ツール	具体例	参考情報
肢体不自由		<p>➤ 日常生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探したいものの配置等により情報を探すのが困難な場合にサポートする。 ・資料提供につき、郵送や電子データで対応する。 	
内部障害		<p>➤ 日常生活・会議・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急に体調が悪くなった際に、別室にて情報保障を行う。 ・ペースメーカーを付けている方に対し、電子機器を用いずに情報保障を行う。 	
難病		<p>➤ 日常生活・会議・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人の要望に応じて、電子データで資料提供する。 	
知的障害、 精神障害、 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・ルビ版、分かりやすい版 ・コミュニケーションボード ・イエローカード 	<p>➤ 日常生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カード等を活用して意思を確認する。 ・一度に多くの情報が入ると混乱する場合があるので、伝える情報は紙に書くなどして整理してゆっくり具体的に伝える。 ・周りの音が気になり集中できない場合は、別室にて情報保障を行う。 <p>➤ 会議・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明内容の要約、分かりやすい言葉で補足説明を行う。 ・必要に応じて、事前に説明し、意見を聞く場を設ける。 ・必要に応じて、「イエローカード」を用意する。会議の情報がきちんと守られることを前提に、理解を援助する者の同席を認める。 <p>➤ 文書作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入例を作成し、どこに、何を記載すればよいのか分かりやすくする。 ・必要に応じて、漢字に、ひらがなのルビを振った資料や、図やイラストを使用した資料、分かりやすい版の資料を作成する。 <p>➤ 災害時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所や避難時の注意点などの視覚的な手がかりや、避難経路に目印を設置する。 	
高次脳機能障害		<p>➤ 日常生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近のことは忘れてしまう場合があるため、メモを活用して情報入手をサポートする。 	